

第 24 回青年対策交流集会に参加して

2月29日～3月2日にかけてホテルクライトン新大阪にて開催された第24回青年対策交流集会に参加させて頂きました。初日に松永中央書記長による「港湾産別について」と「大阪 IR 学習会」を受けてどちらも勉強不足で知らない事ばかりでした。特に IR 問題は開発が進むが費用が予定より大幅に上回ってしまっているという現状で、更には周辺地域の治安悪化などが懸念されていたりと、開発が進んでいてもまだまだ問題は山積みなんだと思いました。2日目にフィールドワークで海洋博物館を見学し、IR 建設予定地見学では咲洲コスモタワーから建設予定地を見学しましたが、コンテナヤードと隣り合わせで周辺道路の渋滞であったり夢洲に出入りする交通状況が良くなかったりと、周辺環境があまり良いものではないなと感じました。畠山中央副執行委員長の「労基法について」の学習講義では、出題される問題文が難しく正確に答えられるか不安でした。知識がなければたたかえない。本当にその通りだと自分の勉強不足をここでも痛感しました。分散会では各グループにわかれて議論し、意見を出し合っグループ発表するという事でした。みんな活発な議論をして、それぞれの考え方を共有する事ができました。この青年対策交流集会に参加して得た知識や経験などを分会に持ち帰り、今後の組合活動に活かしていければと思います。3日間ありがとうございました。

関東地方横浜支部日本高速分会
青年部員 鈴木健弘